

《担当者名》呉 秀娟（非常勤講師）

【概要】

ゼロからの学習者を対象とする。中国語の発音とその表記法（ピンイン）を学び、特に四声に関して、徹底した指導を行なう。その際、学習者に苦手意識を持たせぬよう、日常に役立つフレーズや文法事項を分かり易く解説しながら、学習者が中国語を話すことに楽しさを感じられるよう留意する。また、語学的指導以外に、日本と中国の文化や習慣の違いなどについても、両者を比較しながら紹介していく。

【学修目標】

「一般目標」

- ・中国語の発音とその表記法を理解し、標準的な発音と初歩的な読み書きができる。
- ・中国語の基礎的な語彙や文法、表現法を理解し、初歩的な会話力を身につける。

「行動目標」

- ・中国語の発音の仕組みやアクセントを理解することで、中国語を正確に発音する。
- ・中国語の基本文法など基礎知識を活用して、中国語で簡単な日常会話ができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス	中国語とは？	呉 秀娟
2	発音	声調（四声）の発音 / 軽声の発音	呉 秀娟
3	発音	単母音の発音 / 複母音の発音	呉 秀娟
4	発音	子音の発音（1） / 簡単な挨拶	呉 秀娟
5	発音	子音の発音（2）	呉 秀娟
6	Aの部分	声調記号の付け方 / nとng発音 / 三声の変調	呉 秀娟
7	Bの部分	数字（0～10） / 数詞述語文 / 疑問詞疑問文	呉 秀娟
8	Cの部分	人称代名詞 / 動詞述語文 / 助詞“吧”	呉 秀娟
9	Dの部分	名前の聞き方・答え方	呉 秀娟
10	昼食会 のA	指示代名詞 / 形容詞と形容詞述語文	呉 秀娟
11	昼食会 のB	疑問文 / 否定を表す“不”と変調	呉 秀娟
12	昼食会	正反疑問文 / 選択疑問文 / 名詞句	呉 秀娟
13	昼食会 のA	親族名称 / 存在を表す動詞“有”	呉 秀娟
14	昼食会 のB	年齢の尋ね方 / 数字（10～99）	呉 秀娟
15	まとめ	後期の総復習	呉 秀娟

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験60%、平常点（授業への取り組みの積極性、小テスト、課題など）40%

【教科書】

董燕・遠藤光暁著『ともだち・朋友 スリム版1』（朝日出版社、2010年）

【参考書】

必要に応じて授業中に紹介・説明する。

相原茂『はじめての中国語「超」入門』（入門書、ソフトバンク新書、2007年）

木村英樹『中国語はじめての一步 新版』（入門書、ちくま学芸文庫、2017年）

相原茂ほか『WHY?にこたえるはじめての中国語の文法書 新訂版』（文法書、同学社、2016年）

守屋宏則『やさしくくわしい中国語文法の基礎 改定新版』（文法書、東方書店、2019年）

【備考】

基本的に教科書に沿って進むが、適宜プリントも配布する。
中国の伝統文化や現代中国事情についても、DVDを使用しながら適宜紹介する。

【学修の準備】

各回授業外学修時間は変わるが、平均すると各回40分程度の予習・復習が必要である。授業で習った単語・表現は、教科書付属のDVDとCDを活用しながら復習すること。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

心の問題にかかわる職業人として必要な幅広い教養と専門的知識を修得するという、心理科学部のディプロマ・ポリシーに適合している。